

科コード RB1	科名 ファッション流通科 1年	単位	4単位
科目コード	科目名 ファッションビジネス	授業期間	通年

担当教員(代表) : 高橋 優	共同担当者 : 佐草 勇樹 / 澤谷 目童
-----------------	-----------------------

<p>【授業概要・到達目標・レベル設定】 ファッション業界における基礎知識 (FB の変遷、産業構造、流通の仕組み等) の十分な理解を目標とし、学びの成果としてファッションビジネス能力検定試験 3 級の取得を目指す。 また、各ジャンルでのトピックスを盛り込みながら、変化の激しいファッション業界に対応するための思考力を養う。 企業コラボレーションではテーマに沿った企画立案をし、プレゼンテーションを通し企画力・発信力を向上する。</p>
--

【授業計画】 (全 56 コマ)		
ファッションビジネスとは	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションビジネスにおけるファッションの特性を理解する ・ファッションビジネスの定義を理解し、それに求められる資質を理解する
ファッションビジネスの変遷	4	<ul style="list-style-type: none"> ・1950 年代～1970 年代 ・1980 年代～2010 年代 ・今、知っておくべきファッションビジネストレンド ・今後は予測してみよう
産業構造・流通・生産・職種	4	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレル業界の産業構造を知り、各産業の役割や動向、業界のサプライチェーンの今と変化を理解する ・モノや情報がどのように消費者に届くのか流通の仕組みや構造を理解しする ・生産に関わる仕事領域と貿易の基礎知識を学ぶ、業界内外の職種の特徴と業務を産業構造を通して理解する
【前期コラボレーション】 プロモーション企画演習 ◆ラフォーレ原宿	14	《愛と狂気のマーケット》に向けたプロモーション企画演習。 リサーチ・企画提案・プレゼンテーションの企画立案の基本を体感する。 ①目的や目標を明確にしたリサーチ力向上 ②リサーチ結果をもとにした分析・提案力の向上 ③コミュニケーション力向上 ④プレゼンテーション力向上
前期末試験説明・対策	1	<ul style="list-style-type: none"> ・前期授業振り返り
経営と情報活用	2	<ul style="list-style-type: none"> ・アパレル業界における経営とプロモーションに関する基礎知識を理解する ・ファッショントレンドが生まれるまでの情報の流れを理解する
ファッションマーケティングとファッションマーチャンダイジング	2	<ul style="list-style-type: none"> ・マーケティングの基礎知識を理解する ・マーチャンダイジングの業務領域と役割を理解する、VMD の役割と手法を理解する
計数管理	2	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションビジネスに用いられる数字 (計数) を知り、数字とビジネスのつながりを理解する ・計算演習を通じて数字からの現状分析や数字から課題などを読み解く
ファッション販売	1	<ul style="list-style-type: none"> ・販売の役割を知り、販売員と店舗の在り方を再確認する
企業とルール	1	<ul style="list-style-type: none"> ・社会における一般常識としての会社の仕組みや規定、ルールを理解する
ファッションビジネス能力検定対策	6	<ul style="list-style-type: none"> ・検定の傾向を知り、過去問を解きながら自身の苦手箇所を洗い出し、効率的・集中的に学びながら検定取得を目指す
【後期コラボレーション】 社会的課題を発見・理解し ファッションを通して発信する ◆SHIBUYA109	16	企業との取り組みを通し、社会的課題への理解を深め、自身の感性をふまえて課題解決に向けた発信・提案をする。 SHIBUYA109 渋谷店でのエキシビションを想定し、クライアント・ターゲット、コンセプトを設定する。 ①クライアントが求める企画立案 ②目的・目標を明確にしたリサーチ ③リサーチ結果をもとにした分析・提案 ④感性と理論の視点を持った企画提案 ⑤商品企画を活かすコーディネート撮影 ⑥プロモーションに必要な PC スキル ⑦プレゼン力の向上
総復習	1	ファッションビジネスの基礎まとめ

【評価方法・対象・比重】

S～C・F 評価

・出席状況 25% ・ファッションビジネス能力検定 25% ・レポート/プレゼン資料 25% ・前後期試験 25%

主要教材図書 文化ファッション大系 改訂版ファッション流通講座①ファッションビジネス 流通基礎編
ファッションビジネス [I] ファッションビジネス能力検定試験3級準拠

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

アパレルマーケティング企業において、市場調査やアパレル企業、商社向けの企画提案を行っていた教員による授業である。

記載者氏名 高橋 優

科コード 13552	科名	ファッション流通科2年	ファッションメイクアップコース	単位	1
科目コード 704001	科目名	化粧品科学A		授業期間	前期

担当教員(代表)：立花 正雄	共同担当者：
----------------	--------

教育目標・レベル設定など

健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ方法を学び、顧客に対して質の高いコミュニケーションを行うために分かりやすく説明できる能力を養うことを目標とする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- | | | |
|---|--|------|
| ① | 化粧品概論 | × 1 |
| | ・化粧品とは、化粧品科学とは、基礎知識を学ぶ | |
| ② | 化粧品原料と基礎知識・皮膚科学 | × 2 |
| | ・皮膚の構造・機能・仕組みと働きなど基礎を学ぶ | |
| | ・UVケアとモイスチャーバランスの使用法 | |
| ③ | 化粧品の基礎知識 | × 11 |
| | ・化粧原料について
(原料と特徴、保存方法) | |
| | ・界面活性剤について
(クレンジング、洗顔フォーム、パック、化粧水、乳液、石鹸、ファンデーション) | |
| | ・医薬品医療機器等法について
(定義と法規制) | |
| | ・化粧品検定対策Ⅰ・Ⅱ
(集中問題解答・解説) | |

評価方法

学業評価 80% 授業態度 20%

主要教材図書

参考図書 日本化粧品検定2・3級対策テキスト

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

美容師免許を取得し都内サロンでの勤務経験やコレクションのバックヤードでの経歴を生かし化粧品の基礎知識と肌と毛髪の正しいお手入れ方法などについて指導する。

科コード 13552	科名 ファッション流通科2年 ファッションメイクアップコース	単位	1
科目コード 704002	科目名 化粧品科学B	授業期間	後期

担当教員(代表) : 立花 正雄	共同担当者 :
------------------	---------

教育目標・レベル設定など

健やかで美しい肌や髪の状態に関する基礎知識、正しいお手入れ方法を学び、顧客に対して質の高いコミュニケーションを行うために分かりやすく説明できる能力を養うことを目標とする。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、
テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先、

- | | | |
|----------------------------|---|---|
| ① 化粧品の基礎知識 | × | 3 |
| ・医薬品医療機器等法について
(定義と法規制) | | |
| ・化粧品検定対策Ⅰ・Ⅱ
(集中問題解答・解説) | | |
| ② ボディ化粧品の基礎知識 | × | 1 |
| ・身体の構造と仕組みについて | | |
| ③ 化粧品の基礎知識 | × | 5 |
| ・化粧品検定対策Ⅰ・Ⅱ
(集中問題解答・解説) | | |
| ④ 毛髪サイエンス | × | 4 |
| ・髪の毛の構造と成分について | | |
| ・シャンプー剤・トリートメント剤について | | |
| ・ヘア剤について | | |
| ・ヘア道具の使い方について | | |
| ② まとめ | | |
| ・化粧品の成分について | × | 1 |

評価方法 学業評価 80% 授業態度 20%

主要教材図書

参考図書 日本化粧品検定2・3級対策テキスト

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

美容師免許を取得し都内サロンでの勤務経験やコレクションのバックヤードでの経歴を生かし化粧品の基礎知識と肌と毛髪の正しいお手入れ方法などについて指導する。

2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード` RG2	科 名ファッション流通科2年ファッションメイクアップコース	単 位	1
科目コード` 704100	科目名 エステティック	授業期間	通年（月1回×2コマ）

担当教員(代表)：宮本 洋子	共同担当者：赤井 美香
----------------	-------------

教育目標・レベル設定など
人間の表面の美しさだけでなく、内面の美しさをも引き出すことができる美容法として、エステティックを学んでいく。技術だけでなく、顧客に対して癒しと効果を提供することを学び。自らの心も成長させる。

授業概要＝テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

I. エステティック概論・実習 (体や肌の構造) (スポンジ・タオルの施術)

II. エステティック概論・実習 (栄養とダイエット) (クレンジング・マッサージの施術)

III. 化粧品の知識・実習 (化粧品の仕組み、利点) (コース行程・手順の把握)

IV. 美しさ100年の秘訣 (今しておくべきこと) (コース行程・手順の把握)

V. 実習 (相モデルにて技術と心配りの習得)

VI. 総まとめテスト (ご案内～施術)

VII. 実技テスト (ご案内～施術)

評価方法・対象・比重
出席50% 授業態度20% テスト30%

主要教材図書
参考図書
その他資料

授業の特徴と担当教員紹介
エステシャンとして活躍する実績をもとに、エステティックを指導し、技術だけでなく、顧客に対して癒しと効果を提供することを学習させる。

記載者書名欄 宮本 洋子

2023年度 カリキュラム科目概要

文化服装学院教務部

科コード RG2	科名 ファッション流通科2年ファッションメイクアップコース	単位	1 単位
科目コード	科目名 ネイルデザイン	授業期間	

担当教員(代表) : 小澤彩音

共同担当者 :

【授業概要、到達目標・レベル設定】

LIMが提案するネイルデザイン・テクニックを享受し、自分らしいネイルの形を学習する。

【授業計画】テーマ(大・中・小項目)、方法(講義・演習・実験・リサーチ・グループ活動など)、製作物、テーマ別所要コマ数、他科目との関連性、使用パソコンソフト名・ボディ種類、見学先

テーマ	方法	コマ数
・現役のネイリストである講師が実際サロンワークで使う技術の基礎を享受	デモンストレーションにて	1コマ (×6)
・基礎技術を自分の好みに応用して毎授業片手1デザイン仕上げる	実際に制作	1コマ (×6)
今までの講習で学んだ技術を踏まえて実技試験	テスト試験	2コマ

【評価方法】

S～C・F評価

評価基準 : 学業評価 80% 授業態度 20%

主要教材図書 ジェルネイルの基本とテクニックが一冊でわかる ショートネイルレシピ

参考図書

その他資料

授業の特徴と担当教員紹介

LIMならではのカジュアルでショートネイルにあうデザインを学んでもらいます。

講師 小澤彩音 virth+LIM ネイリスト

記載者氏名 小澤彩音